

<座学>

1. 学生が授業内容に対して難しい・やや難しいと回答している科目が多くなっているようです。これに対して、担当教員の想定通りである場合と予想外の結果である場合の両方が見られます。前者の場合には、高度な内容に積極的に取り組まれた結果、学生の関心を高めることができたというような肯定的なとらえ方をされていることが多くなっています。一方で後者の場合にはさらに、今後の授業改善に努めたいという講義方法の課題としてとらえられる場合と、学生の学力低下や授業準備の不足を指摘される場合に大別されます。また単純な学力低下ではなく、学生の二極化を指摘されるコメントも複数ありました。
2. 授業の満足度に関しては、ほとんどの科目において、満足度が高かったと回答されているようです。前述のように難しいという回答が多い科目においても、満足度が高いという結果が得られていることが多く、各教員の工夫が結果をもたらしているものと考えられます。一方で、満足度が十分ではなかったとされている科目においても、その原因を考察し対策を検討頂いていることがコメントからもうかがえましたので、今後改善していくものと期待されます。
3. 各教員の工夫の例としては、穴埋め式のスライドの活用、受講生を指名しての質問、小レポートの毎回実施、Google drive の活用など、科目ごとに様々な内容があげられていました。
4. ただし、予習復習の少なさについては、多くの科目において課題として指摘されていました。とくに予習あるいは復習が重要であると講義内で説明しているにもかかわらず、その効果が上がっていないとされている科目もあり、その対策は容易なものではないようです。一部の科目においては、予習復習が十分に組み込まれており、講義に臨む姿勢が改善されたというようなコメントもありましたので、その方策について、教員間で共有できるような環境を今後整備できればと考えております。
5. 大人数講義の弊害を指摘するコメントも複数見受けられました。しかしその中でも様々な工夫を実施されて授業改善に取り組まれようとしている様子が見えられました。

<演習>

1. 座学科目と同様に、難しい・やや難しいと回答している科目が多くなっていると同時に、満足度が高かったという回答も多かったようです。
2. 演習科目のため、学生の主体性に重点を置いておられるコメントが目立ちました。ただ、それが一部の学生からは、説明不足であると受け止められる場合もあるよう

で、演習科目の目的が学生に十分に周知できていない恐れもあります。

3. 基礎演習に関しては、例年よりも学生の受講態度が良かったという回答が多く見られました。これが一時的なものか継続的なものかは分かりませんが、学年が上がっても高い学習成果を上げていくことが期待されます。
4. 一方で残念ながら、一部の学生の受講態度の悪さを指摘するコメントもありました。そうした学生に対して、個別に丁寧に指導されている様子もうかがえましたが、大学全体としてもどのように対応していくか検討の必要がありそうです。

#### <語学>

1. 多くの授業において、高い満足度が得られているようです。配付資料の改善や映像の活用、学生同士で練習させるなど、それぞれの教員が様々な工夫をこらして講義を展開されている結果と認識しています。
2. 予習復習については、一部の科目において実施が不十分であるとコメントされています。語学では、座学科目よりもなお一層、予習復習の重要性は高まるものと考えられます。予習復習が不十分な学生は今後の講義についていくことが困難となる恐れもあり、様々な場面で予習復習の重要性を理解させる取組が求められます。
3. 一部の科目では、学生レベルの多様さへの対応が、課題としてあげられていました。座学科目よりもその対応はより困難ではないかと推測しますが、個別の指導を充実させる、学生の反応により気を配るなど、積極的な対応を図られていることがうかがえました。

#### <総括>

1. 授業アンケートの制度も定着し、アンケート結果を授業改善につなげようと真摯な姿勢で取り組まれていることが分かるコメントが多く、FD委員会としても先生方の日々のご努力にあらためて敬意を表したいと思います。
2. 一方で、学生あるいは教員のアンケート疲れを指摘するコメントもありました。学生による誹謗中傷の類の記述は減少しているように見受けられましたが、的外れと思われる指摘も一部あるようです。アンケートの改善はこれまでも様々な検討が行われてきましたが、完璧なアンケートというのも容易ではありませんので、授業改善の一つの材料としてご活用頂ければ幸いです。
3. アンケートの結果に対して以外でも、FD活動の取組のヒントとなるようなコメントも多数頂いております。頂いたコメントも活用させて頂きまして、FD委員会での取組を検討して参ります。引き続き、FD委員会の活動にご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。

以上